## 令和5年度

## 福岡県若年教員研修(養護教諭)1年目

第1回 【5月19日(金)】

研修修了レポートは、

下記のQRコード または 体育研究所HP にアクセスし、回答してください。

提出期限は、<u>5月23日(火) I 7時</u>です。



受講番号

福岡県教育委員会

市町村(学校組合)立学校及び県立学校養護教諭育成指標(改訂版)

	ステージ	<u> </u>	充実・深化	発展①
職			養護教諭	
キーワード		基礎・基本	主体性·専門性	高度性·指導性
資質・能力		若年養護教諭として、職務に関する基礎 的・基本的な資質・能力を形成する。	中堅養護教諭として、主体的に組織運営に 関わるとともに、職務に関する専門性を高 める。	エキスパート養護教諭として、組織運営を 主導するとともに、職務に関する専門的で 高度な実践を展開し、指導性を発揮する。
	教育公務員に求めら れる基礎的な能力 (法令遵守)	教育、学校及び教職の意義や社会 職責を果たすことができる。	的役割・服務に係る理解を深め、法	- 令を遵守し、責任をもって自らの
	教育公務員に求めら れる基礎的な能力 (事務処理)	学校事務の正確・丁寧な処理がで きる。	学校事務の正確・丁寧で効率的な 処理ができる。	学校事務の全般的な処理ができ、 他の養護教諭への指導・助言がで きる。
	教育公務員の使命と 責任 (使命感と熱意)	教育公務員としての自覚をもち、 組織の一員として円滑なコミュニ ケーションを取りながら行動し、 良好な人間関係を構築できる。	豊かな人間性をもち、教育公務員 としての自覚を深め、自らの専門 性を磨き、養護教諭の立場から組 織の推進役として行動できる。	教育公務員のモデルとしての自覚 を深め、経験豊富な養護教諭とし ての立場から、同僚への具体的な 指導・助言ができる。
教	学校組織の理解と参 画	学校の教育目標・重点目標を理解 し、その具現化に向け、保健室経 営計画を作成し、実践することが できる。	学校組織マネジメントの意義を理解し、学校教育目標の達成における保健室経営及び学校組織の在り方について考えをもち、養護教諭の立場から主体的に組織運営に参画することができる。	学校運営の持続的な改善に向け、 養護教諭の立場からビジョンの策 定やプラン構築及びその具現化を 主導することができる。
教職としての	自己啓発・人材育成	自己の役割を自覚し、教育活動に 関わるとともに、研修等を通して 保健管理・保健教育に関する基 礎・基本を身に付けるために学び 続けることができる。	自己の役割を自覚し、校内研修等 を計画・実施し、課題を共有しな がら解決を図ることができる。	自己の役割を自覚し、学校全体の 課題に応じた校内研修等を計画・ 実施し、指導性を発揮しながら組 織的に解決を図ることができる。
素養	保護者・地域との 連携・協働	保護者や地域と積極的に関わり、 連携・協働を通じて児童生徒の健 康課題等の解決に向けて対応する ことができる。	保護者、地域、接続校、関係機関 と積極的に関わり、児童生徒の健 康課題解決に向けて、連携・協働 した対応を主体的に行うことがで きる。	保護者、地域、接続校、関係機関 と経験を生かして積極的に関わ り、健康課題等の解決に向けて連 携・協働した対応を主導すること ができる。
	危機管理	事故や災害等に普段から備え、安全に配慮した環境等の整備と、危機を察知した際の迅速な報告・連絡・相談ができる。	危機を予測した未然防止の取組 と、危機の早期発見・早期対応を 組織的に行うことができる。	児童生徒や教職員の生命・心身の 安全のために、学校全体を見通 し、状況や傾向から、組織的で具 体的な対応を主導し、助言ができ る。
	自他の人権を尊重す る 意識・意欲・態度	人権問題を自分自身の課題として とらえ、人権や人権擁護に関する 基本的な知識を学び終くその内容深め 意義についての理解と認識価値を るとともに、人権がもつ価値を突重 要性を共感的に受けとめるような 感性や感覚を身に付け、それに基 づく教育活動を行うことができ る。	人権問題を自分自身の課題として とらえ、人権や人権擁護に関する 知識を主体的に学び、その内容 義能ついての理解と認識を十分 に深めるとともに、人権がもつる 値や重要性を共感的に受けとめる な感性や感覚を高め、それに 基づく教育活動を積極的に行うこ とができる。	人権問題を自分自身の課題として とらえ、人権や人権擁護に関する 知識を主体的に学び、その内を十分 意義についての理解と認識を十分 に深めるとともに、人権がもつるとともに、なりな感性や共感的に多け、とめ 値や重要性を共感覚を高め、それに 基づく自らの実践を展開し、、同僚 性を発揮することができる。
	保健管理	健康観察、健康診断、救急処置及 び疾病の予防・管理等を適切に実 施できる。	健康観察、健康診断、救急処置、 疾病の予防・管理等について、学 校全体で取り組むための組織体制 を整えることができる。	関係者と連携した組織的な保健管理の充実を図るとともに、指導的 役割を果たすことができる。
学校保健	保健教育	保健教育における養護教諭の役割 を理解するとともに、各教科等の 特性を踏まえ、個に応じた指導や 集団指導を実施することができ る。	養護教諭の専門性を生かすとともに、学習指導要領や児童生徒の健康課題に基づき、学習者中心の保健教育を展開することができる。	保健教育の全体計画の立案に積極 的に参画し、実践、評価、改善を 図るとともに、指導体制を整えて 保健教育を推進することができ る。
健の推進	健康相談・保健指導	健康相談・保健指導の基本的プロセスを理解し、児童生徒の心身の健康課題や現代的な健康課題と明しまない。 関連を踏まえた健康相談・保健指導及び必要な支援を実施することができる。	児童生徒の心身の健康課題を的確に捉えるとともに、関係者が連携・協働する組織体制づくりをうい、健康相談・保健指導及び効果的な支援を展開することができる。	児童生徒の心身の健康課題の解決 に向け、関係者等との連携・協働 におけるコーディネーターの役割 と、校内における指導的役割を果 たすことができる。
	保健組織活動	保健組織活動の意義を理解し、関 係者等と連携して、児童生徒の健 康づくりに取り組むことができ る。	保健組織活動の企画・運営に参画 し、関係者等と連携して児童生徒 の健康づくりを進めることができ る。	保健組織活動の活性化を図り、児 童生徒の健康づくりを効果的に推 進することができる。
生徒指導	児童生徒理解 指導・支援	児童生徒を取り巻く環境や発達の 状況を理解し、個々の悩みや思い を共感的に受け止めながら、信頼 関係を構築し、児童生徒一人一人 に向き合うことができる。	児童生徒を取り巻く環境や発達の 状況を理解し、良さや可能性を伸 ばす姿勢で、児童生徒一人一人に 応じた対応を組織的・主体的に行 うことができる。	児童生徒一人一人を多面的に理解 し、自分らしい生き方の指導を行 うとともに、学校・家庭・地域で の支援をコーディネートし、主導 することができる。
特別な配慮や支援を必要とする子供への対応		個別の指導計画等に基づき、児童 生徒の特性や実情を踏まえた個に 応じた学習上・生活上の指導及び 支援ができる。	組織的な連携のもと、個別の指導 計画等の改善・充実を図りつつ、 個に応じた適切な指導及び必要な 支援の工夫ができる。	主体的に関係機関等との連携や校 内での連絡調整を図るなど、学校 全体での指導及び支援を主導する ことができる。
ICTや情報・ 教育データの利活用		ICT活用や健康情報データの活用 に関する基礎的・基本的な技術を 身に付け、保健管理や保健教育及 び校務に生かすとともに、児童生 徒の情報活用能力を育成できる。	健康課題の解決に向け、保健管理・保健教育・保健組織活動の取組において、主体的にICTを活用するとともに、児童生徒の情報活用能力を計画的に育成できる。	これまでに身に付けたICT活用指 導能力に基づき、保健管理・保健 教育の実践や情報活用能力育成に ついて指導・助言ができる。

### 令和5年度福岡県若年教員研修(養護教諭)1年目 実施要項 第1回(体育研究所実施分)

### 1 目 的

教職経験1年目の養護教諭に対して、法令遵守、事務処理、使命感と熱意、保健管理、健康相談、保健教育、児童生徒理解等に関する研修を行い、職務に関する基礎的・基本的な資質・能力の向上に資する。

### 2 主 催 福岡県教育委員会

- 3 主管 福岡県体育研究所
- 4 期 日 令和5年5月19日(金)
- 5 会 場 福岡県立スポーツ科学情報センター(アクシオン福岡) 福岡市博多区東平尾公園2丁目1番4号 電話 092-611-0220(福岡県体育研究所)
- 6 対象者令和5年度新規採用養護教諭 36名

#### 7 日程(集合研修)

時間	研修内容	講師
H/J [H]	·····································	마나 나니
12:40~13:00	受付	
13:00~13:10	研修オリエンテーション	
13:10~14:00	講義 「健康教育の現状と課題」	教育庁教育振興部体育スポーツ健康課 指導主事 宗 真 由 美
14:10~14:50	講義 「保健室経営計画の作成」	体育研究所 指導主事 内田 郁美
15:00~16:30	講義 「救急処置の基本」	まえだ整形外科 博多ひざスポーツクリニック 院長 前田 朗
16:30~16:40	諸連絡	

- 8 在籍校におけるオンデマンド型研修及び事前課題
  - ・「健康教育の現状と課題」

〈講義〉			
□「健康教育の現状と課題」			
教育庁教育振興部体育スポーツ健康課	指導主事	宗	真由美

〈講義〉				
□「保健室経営計画の作成」				
	体育研究所	指導主事	内田	郁美

〈講義〉		
□「救急処置の基本」		

まえだ整形外科 博多ひざスポーツクリニック 院長 前田 朗

令和5年度 若年教員研修 (養護教諭) 1年目 研修計画

# <体育研究所実施分>

	諸連絡	諸連絡	諸連絡	諸連絡	<b>指</b>	<b>湘</b> 刺 綠
15:00 16:00	〈講義〉15:00~16:30 救急処置の基本 まえだ整形外科 博多ひざスポーツクリニック 院長 前田 朗	〈講義・演習〉14:50~16:20 児童生徒理解の基本 臨床心理士・スクールカウンセラー 西村 修	〈講義〉14:50~16:20 児童期及び思春期のメンタルヘルスの理解と対応 医療法人恵愛会福間病院 理事長 西村 良二	<ul><li>(講義) 14:50~16:20</li><li>児童虐待における養護教諭の役割</li><li>福岡児童相談所</li><li>副所長 幸丸 文彦</li></ul>	<ul><li>(講義・演習&gt;14:20~16:20</li><li>学校歯科保健活動の実際</li><li>学校歯科医</li><li>歯科衛生士 伊豫 雅子</li></ul>	(協議) 15:20~16:00 養護教諭に求められる資質・能力 休 高 体育スポーツ健康課指導主事 体育研究所指導主事
	休憩	休憩	<del>大</del> 觀	休憩	·演習〉 3保健活 3保健活 3保健活 4、保健活	
	(講義) 14:10~14:50 保健室経営計画の作成 保育研究所指導主事				(講義・演学校歯科保体       学校歯科保護       (計算・対域・対域・対域・対域・対域・対域・対域・対域・対域・対域・対域・対域・対域・	
14:00	大型 - * * *	め方 削師会	-14:40	:40	無	(年) (10) (10) (10) (10) (10) (10) (10) (10
	(講義・演習〉13:10~14:00 健康教育の現状と課題 体育スポーツ健康課指導主事	〈講義〉13:10~14:40 学校環境衛生活動の進め方 公益社団法人福岡県薬剤師会常務理事 中原 学	〈講義・演習〉13:10~14:40 アレルギー疾患の管理 国立病院機構福岡病院 医師 小田嶋 博	(講義・演習>13:10~14:40 関係機関との連携の意義 久留米大学 教授 門田 光司	<ul><li>(講義) 13:10~14:10</li><li>学校における感染症対策 料屋保健福祉事務所 保健監 橋本 弥生</li></ul>	〈発表・協議〉13:00~15:10 保健室経営の実際と評価 体育スポーツ健康課指導主事 体育研究所指導主事
13:00	<b>指</b>		据	<b>指</b>	据	
	<b>東</b>	昼食	函付	家付	<b>承</b> 在	昼食
11:00 12:00		(応急手当を含む)				(発表・協議) 10:50~12:00 保健室経営の実際と評価
9:30 10:00		(講義・実習〉9:40~12:10				(実践発表) 9:40~10:40
00:6	第1回 5月19日 (金)	第2回6月8日(木)	第3回7月5日(水)	第4回 9月21日 (木)	第5回 11月15日 (水)	第6回 1月17日 (水)

電話 092-611-0220 研修会場 : 福岡県立スポーツ科学情報センター(アクシオン福岡) 福岡市博多区東平尾公園2-1-4

## 【諸連絡】

- 1 研修修了レポートについて
  - ・提出期限は、5月23日(火)17時(期日厳守)
  - ・受講番号は、名簿で確認すること。名札の番号も同じで、一年間変更なし。

### 2 第2回研修会について

期日	携行物等
第2回 6月 8日(木) 受付 9:00~9:30	<ul> <li>【携行物】</li> <li>・三角巾(1枚)、A4サイズのバインダー</li> <li>・健康チェック表(日本赤十字社様式:体育研究所 HP より DL)</li> <li>【服装】</li> <li>・心肺蘇生法の実習をするため、動きやすい服装で来場すること。 午前の講義・実習終了後、研修を受けるための服装に更衣できるよう 準備すること。</li> <li>※会場に更衣室はありますが、使用人数の制限があります。研修開始前 の更衣は、可能な限り御遠慮ください。</li> <li>【事前研修】</li> <li>・YouTube 動画「【日本赤十字社】一次救命処置(BLS)」</li> </ul>

### 3 その他

# 福岡県体育研究所

(福岡県立スポーツ科学情報センター内)

〒812-0852 福岡市博多区東平尾公園2丁目1番4号

電話 092-611-0220

FAX 092-611-1747

担当 内田 uchida-i0580@pref.fukuoka.lg.jp